

# 物理学コース・物理学専攻 就職活動ガイダンス

2015年1月20日(火) 17:30 - @ 12号館202室  
2016年4月就職希望者対象

1. 物理学コース・専攻の就職支援体制など
2. 今年度の就職活動体験談
3. 卒業生からのアドバイス

担当：2015年度就職委員 田沼 肇



# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制（1）

- ◆ 就職委員：田沼 肇（2013 -）  
8号館526室，内線 3355，直通 042-677-2506  
e-mail: [tanuma@phys.se.tmu.ac.jp](mailto:tanuma@phys.se.tmu.ac.jp)  
元・大手電機メーカー社員，リクルーター経験有  
（但し，バブル時代の1989-1991）
- ◆ 物理事務：岩元 真由美  
8号館222室，内線 3211，直通 042-677-2482  
e-mail: [m-iwamoto@phys.se.tmu.ac.jp](mailto:m-iwamoto@phys.se.tmu.ac.jp)  
求人情報の整理，掲示，サーバー管理



# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (2)

- ◆ 掲示板： 物理事務室 (8号館222室) 前
- ◆ 関係資料： キャビネット (8号館291室前の廊下)
- ◆ ホームページ：<http://job.phys.se.tmu.ac.jp>  
物理学コース・物理学専攻 ホームページ  
⇒「在学生へ」⇒「就職情報のページ」  
一部 Pass Word が必要
- ◆ メーリングリスト：**昨年度より運用開始**  
(システム構築は石崎さん)



# 物理学コース・物理学専攻の 就職活動支援体制 (3)

- ◆ メーリングリスト :

登録のため、下記アドレスに空のメールを！

[job2015-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp](mailto:job2015-join@mail3.phys.se.tmu.ac.jp)

物理教室からの情報はホームページがメイン。

緊急性の高いものはメーリングリストに流す。

これまでは学生全員宛に送っていましたが、これからはメーリングリストだけにしますので、**就職活動中の学生は必ず全員登録して下さい。**

また、内定が取れて不要になったら登録解除もできます。



# 求人情報の流れ

- ◆ 物理教室に届いた場合：
  - ◆ ホームページに掲載 (3/1以降)
  - ◆ 求人票は「募集要項2015」にPDFとしてup
  - ◆ 会社案内はキャビネットへ
  - ◆ 緊急なものはメールで通知
- ◆ キャリア支援課に届いた場合：
  - ◆ 就職資料室で閲覧可 (3/1以降)
  - ◆ 月に1~4回, まとまった数の求人票がZIPファイルとして就職委員に送付される (教職関係も)
  - ◆ 「募集要項2015 (キャリア支援)」にZIPのままup
  - ◆ 定期的にホームページをチェックして下さい



# 就職活動スケジュール

- ◆ 2015年3月1日：就職活動解禁
- ◆ 業界・企業・会社を研究，プレエントリー
- ◆ 自己分析，自分に合った職種・企業を探す。
- ◆ 物理への求人・募集案内は3月がピークで，4月にはほぼ飽和すると予想。
- ◆ エントリーは7月上旬が締切（？）
- ◆ 選考は8月に開始。短期決戦で9月には終了すると予想。
  
- ◆ 4月に進路に関する個別面談を実施予定。  
支援するには情報が必要です。必ず受けること。



# 就職活動の諸注意

- ◆ 学業を疎かにすると不利。殆どの場合、研究内容について面接で訊かれる。
- ◆ キチンと勉強をしてきたこと、研究成果を持っていること、それ以上に物理出身者としてアピールできることはない。
- ◆ 部活動・アルバイト・インターンシップなど、テンプレート通りの回答を企業側は余り高くは評価しない。
- ◆ 自分の考えを自分の言葉で伝える訓練 = 研究活動
- ◆ 詳しく調べてから応募すること。見当外れな応募では企業側も困る。
- ◆ 実情を知るためにもOB訪問を勧める。
- ◆ 最終的に**推薦状**が必要な企業は多い。



# 学校推薦について

- ◆ 学校推薦を使う場合は必ず田沼まで連絡を。
- ◆ 推薦状は**指導教官**に書いてもらうことが原則。
- ◆ 人数制限のある学校推薦の場合，学業成績・研究成果・面談・レポートなどによる内部選考を行う。  
(過去の例：リコー，キヤノンなど)
- ◆ 複数の推薦応募の同時進行はできない。
- ◆ 推薦と自由応募は同時進行できるし，推奨する。
- ◆ **推薦で内(々)定した場合は，辞退できないと心得よ。**
- ◆ 推薦で内定をもらいながら入社しなかったとなると，次年度以降の後輩に大きな迷惑をかけることになる。また，良識ある行動ができず，社会のルールを守らない人を，会社は採用したくはない。



# 学内外の就職支援組織

- ◆ マイナビ : [job.mynavi.jp](http://job.mynavi.jp)
  - ◆ リクナビ : [job.rikunabi.com](http://job.rikunabi.com)
  - ◆ 日経就職ナビ : [job.nikkei.co.jp](http://job.nikkei.co.jp)
  - ◆ 朝日学情ナビ : [www.gakujo.ne.jp](http://www.gakujo.ne.jp)
  - ◆ アカリク (院生のみ) : [acaric.jp](http://acaric.jp)
  - ◆ ハローワークインターネットサービス
  - ◆ 首都大 キャリア支援課 (旧・就職課)  
[www.gs.tmu.ac.jp/career/](http://www.gs.tmu.ac.jp/career/)  
学内企業セミナー (3/2-17, 約200社)
- ・ 情報は重要だが, 取捨選択が必要。
  - ・ 情報に踊らされないように。 健闘を祈ります!



# 博士について

- ◆ 海外では大学院生の殆どが博士課程
- ◆ 博士号を取るための唯一の手段だから
- ◆ 日本には「論文博士」という制度がある
- ◆ 元 職場では博士の大半が論文博士だった
- ◆ 高卒で博士号も持っている人は少なくない
- ◆ 企業で研究をし，論文を書けば，大学から学位が出る
- ◆ これが博士課程進学者が少ない理由の一つ
- ◆ 海外企業の研究職では博士が当たり前
- ◆ 海外では博士でないと研究者として認めてもらえない
- ◆ 悔しくて帰国後学位を取った人もいる